



第15回全日本スノーシューリング・グランプリシリーズ [2026]

第3戦 GRAND PRIX FINAL 次ノ上大会

雪国魚沼・次ノ上スノーシューリング・レース [2026]

連盟主催通算 《 第26回スノーシューリング・レース 》 since 1999

実施要綱

2026年1月15日(更新)

【大会概要】舞台は「雪国」。越後三山を望む雄大な自然に囲まれた静かな里山。冬の澄んだ空気と圧雪されたクロカンコースが、挑戦者たちを迎えます。

競技種目は、気軽に挑戦できる5kmと、より本格的な10km(2周)の2種目。コースは適度に圧雪されており、走りやすさと雪上ならではの負荷が絶妙にミックスされた設計。スノーシューラン初心者から経験者まで、幅広く楽しめる大会です。

この地は、かつて三国街道の宿場町として栄え、近隣には歴史と文化が息づく名所も点在。大会の前後には、南魚沼産コシヒカリの美味しさや六日町温泉の癒しも堪能できます。

雪を踏みしめ、風を切る。次ノ上の高速コースでしか味わえない、冬の疾走体験をぜひ一緒に。

【主催】日本スノーシューリング連盟(略称JSSF以下連盟)

【後援】(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会(SMSCA)
(JSSFはSMSCAの加盟団体です)(他・予定・順不同)

【協賛】・[日本ライフライン\(株\)](#)(心臓の病気を専門とする医療機器メーカーが開発したAED[Cardiac ResQ]を提供頂く)
・TUBBSスノーシュー((株)EOCジャパン)
・DION競技用スノーシュー(他・予定・順不同)

【開催日】2025年3月1日(日)

【開催地】新潟県南魚沼市次ノ上クロスカントリーコース

【競技種目】①X-Cロングコース(10km男女)
②X-Cミドルコース(5km男女)

※距離は、雪上に設定するため1km程度の誤差あり。積雪状況により、ロングコースはミドルコースを2周する場合もあります。

【コース状態】圧雪区間と自然積雪の非圧雪区間の混合。

【表彰】国際標準エイジグループに準じて、下記各クラスを表彰。

①X-Cロングコース(10km男女): Junior(19歳まで)、Open(20から39歳まで)、Masters(40~49歳まで)、Seniors(50~59歳まで)、Veterans(60歳以上)、Full Open(全年齢)

②X-Cミドルコース(5km男女): Full Open(全年齢)

※Full Openの1から3位はメダルを授与。その他クラスは完走証に記録を表示。完走証は3月9日以降に連盟HPから[↓](#)可。

【参加費】10km 9,800円/5km 6,800円

【宿泊費(希望者)】8,000円(1泊2食付)男女別相部屋/温泉付

※宿は六日町インターからも近い「[サンバレーひぐち](#)」(連盟が団体予約)肌にやさしく、疲労回復に効果のある六日町の天然温泉でくつろぎのカラダケアを。

【スノーシューレンタル】ランニング用:3,000円/日(米国製/台数に限りあり)

※連盟推奨米国製最新競技用スノーシューの共同購入制度あり。競技用がレンタルできなかった場合や、より快適に、より本格的にスノーシューリングされたい場合はご利用ください。連盟HP参照。

※特に拘らなければ、汎用でも国内でできるだけ軽量、小型のものを探せば、使用に供するモデルを手ごろな価格で入手可能です。

【交通】■車:関越自動車道・六日町ICから3分

■電車:上越新幹線下りで来られる場合は越後湯沢駅で、上りで来られる場合は浦佐駅で在来線に乗換へ六日町駅から車で5分

【催行人数】全種目合計60~100名

【その他】最新情報は下記URL(QR)の連盟ホームページを参照。

【参加資格】全レース:自力で制限時間内に完走する自信があり、且つ事故に対し自己責任の負える中学生以上の者。及び、保護者が同伴し、完走できる小学生。未成年者は保護者の承諾を得ている者。

【グランプリチャンピオン】本大会は全日本グランプリシリーズの公認加盟大会、およびGrand Prix Final指定大会。加盟大会の内2大会以上(Grand Prix Final指定大会は必須)の同一対象種目を転戦した選手の中から「全日本グランプリシリーズ運営規定」に則って、ミドルディスタンス部門及びロングディスタンス部門の2チャンピオンを選出・ネット表彰する。

【グランプリ対象種目】ミドルコース及びロングコースの各Full Openクラス。

【各大会単一参加】単一大会のみの参加も可能

【日程】■3月1日(日)

08:00~10:00 受付、装備チェック

10:30 全コース共に:スタート地点集合、最終コール

11:00 全コース同時に レース・スタート

14:30 全コース共に レース打切り〔制限時間3時間30分〕

※表彰式は各コースごとに随時行います。

【コロナ対策】5類感染症への移行にともない、事前検査や健康チェックは求めません。マスクの着用など、個々人の判断で対応してください。感染の急激な再拡大の場合は、この限りではありません。

【申込方法】単一大会、複数大会参加、いずれの場合も、下記のいずれかの方法にて申込期限迄に必着で下記事務局宛に申込下さい。

① 下記URLの連盟イベント参加申込フォームから《推奨》

https://japansnowshoeing.org/events_entry_form_2026/

② 下記エントリー受付サイトから

SPORTS ENTRY <https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/102988>
E-MOSHICOM <https://moshicom.com/134244/>

【申込受付期間】

2025年10月12日(日)23時~2026年2月15日(日)23時

【参加証送付予定】2月20日(金)(メールにて/メモ等詳細付き)

【キャンセル】自己都合によるキャンセル及び催行中止の際の払い戻しは、全日本グランプリシリーズ運営規定に基づき対応、処理する。宿泊のキャンセルは、宿泊施設の規定に基づき対応、処理する。

【シリーズ事務局・統一申込先】日本スノーシューリング連盟

URL <https://www.japansnowshoeing.org>

E-Mail contact@japansnowshoeing.org

問合せは<https://japansnowshoeing.org/inquiry/>



【諸規定】本大会は、連盟ホームページに掲載される最新のシリーズ実施要綱、本大会実施要綱、日本スノーシューリング・レース規則、全日本グランプリシリーズ運営規定、及び連盟、本大会主催・主管団体が定めるその他の規定、規則、要綱、細則に則って行う。

【持ち物】

- スノーシュー:長さ53cm(21インチ)、幅20cm(8インチ)以上で、かつ、裏面は雪上を滑らない構造になっていること。
- 下着:保温性の高い吸汗・速乾性のものを推奨。
- 防寒着:フリースのベストなど保温性があり軽い物を推奨。
- アウター:透湿防水性のパーカー、ウインドブレーカーを推奨。
- シューズ:防水性ランニングシューズ、できれば雪道用トレランシューズ。スパッツ(ゲイター)を併用すると快適。
- トレッキングポール(スティック):伸縮可能なもの。必須ではないがCLIMBの補助となる。特にVertical種目では推奨。
- 小型パック:アウターやストックなどを一時的に収納。
- その他:サングラス、帽子、手袋。ブッシュ等から身体を保護するギア。Vertical種目ではSKIMO(山岳スキー)用などの軽量ヘルメットを推奨。
- 飲料水:装備チェックの対象とするが、水量は各自の判断。基本的に給水所は設けない。